

基本目標 1 輝きとぬくもりのまち（その1）

1 市民活動支援センター事業 (担当：市民活力推進課) 1,190万6千円

市民活動団体やNPOなど、各種団体間の交流や協働を進めるため、市民活動を総合的に支援し、コーディネートを行います。

主な経費

- 市民活動支援センター事業委託料 1,190万6千円

財源

- 県の補助額 1,190万6千円

2 市民まちづくり活動支援事業 (担当：市民活力推進課) 161万4千円

自主的にまちづくり活動を行う市民団体を支援・育成するため、次のような活動の費用の一部を補助します。

- ①市民参画型のイベント等（補助率1/2以内・上限40万円）
- ②地域課題解決のための調査研究等（補助率2/3以内・上限35万円）
- ③その他市民参画による自主的なまちづくりを推進する事業またはその準備事業（補助率2/3以内・上限35万円）

主な経費

- 市民まちづくり活動支援事業費補助金 160万円
- 審査会費用 1万4千円

財源

- 市の負担額 161万4千円
(うち貯金の利子 87万5千円)

3 バスケットの街づくり推進事業 (担当：市民活力推進課) 224万3千円

能代カップやプロバスケットbjリーグ「秋田ノーザンハピネッツ」への支援、「バスケットの街」のPR活動のほか、バスケットボールの普及や競技力向上のための取り組みを行います。

主な経費

- bjリーグ能代開催補助金 84万7千円
- PR用のぼり旗製作費、合宿誘致先進地視察旅費等 139万6千円

財源

- 市の負担額 224万3千円

4 地域で取り組む子育て支援事業 (担当：子育て支援課) 233万円

地域全体で子育て世帯を応援します。

子育て家庭が協賛店で優待を受けられる、能代すくすくまごころパス事業「めんchoco(ちょこ)」や、子どもの誕生を祝福し、「生まれてきてくれてありがとう」の気持ちを子どもに伝えるために、世界で1冊だけのオリジナル絵本を贈る「めんchoco誕生事業」を行います。

主な経費

- 絵本贈呈費 199万5千円
- 事務費 33万5千円

財源

- 県の補助額 190万円
- 市の負担額 43万円

5 保育所等施設整備費補助金 (担当：子育て支援課) 3億2,974万8千円

安心こども基金を活用した県の保育所整備等特別対策事業で、保育所・幼稚園計7施設の改修等に補助します。

主な経費

- 施設整備費補助金 3億2,974万8千円

財源

- 県の補助額 2億1,983万円
- 市の負担額 1億 991万8千円
(うち市の借金 1億 440万円)

6 ふるさと人材育成・定住促進奨学金貸付事業 (担当：学校教育課) 2,148万円

平成21年度から30年度まで実施する奨学金制度（無利子貸付）です。卒業後に能代山本地区に居住した場合は、貸付金の返済の一部（最大1/2）が免除されます。

大学等進学者が対象で、月額4万5千円を上限に借りることができます。

主な経費

- 奨学金貸付金 2,148万円

財源

- 市の負担額 2,148万円
(うち貯金の取り崩し 2,148万円)

7 奨学金貸付事業 (担当：学校教育課) 3,118万円

経済的理由により就学が困難な高校・大学等の学生に奨学金を無利子で貸します。

高校生月額2万円、高専生月額2万5千円、大学生等月額4万5千円を上限に借りることができます。

主な経費

- 奨学金貸付金 3,111万6千円
- 奨学選考費用等 6万4千円

財源

- 市の負担額 3,118万円
(うち貯金の取り崩し 3,111万6千円)

8 小学校外国語活動支援員設置事業

(担当：学校教育課) **202万5千円**

学習指導要領の改訂により、小学5・6年生を対象に外国語活動が新設されたことに伴い、円滑な実施に向けて外国語活動支援員を3人配置します。

主な経費

- 講師謝礼 199万5千円
- 教材用消耗品費 3万円

財源

- 県の補助額 180万円
- 市の負担額 22万5千円

9 高等学校統合準備事業

(担当：能代商業高校) **148万円**

平成25年4月に予定されている、市立能代商業高等学校と県立能代北高等学校の統合を円滑に進めるため、不動産など、必要な財産の鑑定を行います。

主な経費

- 不動産鑑定評価業務等委託料 148万円

財源

- 市の負担額 148万円

10 チェンジあきた・教育プロジェクト事業

(担当：学校教育課) **290万9千円**

地域の素材を生かして夢や希望を持てる教育を進めていくため、先端科学技術に触れる理科教育として、風力発電や宇宙について学ぶとともに、モデルロケットの製作や発射実験などを実施します。能代南中学校において23年度までの2年間のプロジェクト事業として実施します。

主な経費

- 実験・打上委託料 103万2千円
- 風力発電キット費用等 187万7千円

財源

- 県の委託額 290万9千円

11 「のしろ健康21」推進事業

(担当：健康づくり課) **312万8千円**

栄養・食生活、運動・身体活動、休養・心の健康の3つの領域での健康づくりを推進します。また、地域自殺対策緊急強化事業費補助金を活用し、自殺予防対策を実施します。

主な経費

- 市内団体活動費補助金 119万5千円
- 健康展他健康づくり費用等 193万3千円

財源

- 県の補助額 217万9千円
- 市の負担額 94万9千円

12 母子保健事業

(担当：健康づくり課) **3,799万円**

妊娠後の母体と胎児の異常の早期発見・早期対応を図るため、妊婦健康診査費用の助成などを行います。

妊婦健康診査の一般健診は、14回助成し経済的負担の軽減を図っています。

主な経費

- 妊婦健康診査委託料 3,669万7千円
- 母子訪問指導委託料 57万6千円
- 妊婦健康診査受診券印刷費等 71万7千円

財源

- 県の補助額 1,288万1千円
- 市の負担額 2,510万9千円



13 青空デイサービス事業

(担当：長寿いきがい課) **50万円**

高齢者の生きがいづくりや介護予防のため、軽易な農作業体験などを行う場を設けます。

今年度は、遊休農地の活用や、ボランティアの参加を促進するなど、取り組みの拡大を図ります。

主な経費 【介護保険特別会計】

- 農作業体験費用等 50万円

財源

- 国の補助額 20万円
- 県の補助額 10万円
- 介護保険料 10万円
- 市の負担額 10万円



基本目標 1 輝きとぬくもりのまち (その2)

14 軽度生活援助事業

(担当：長寿いきがい課)

818万5千円

65歳以上の高齢者のみの世帯に利用券を交付し、草取りや除雪など日常生活上の軽易な援助を行います。

年間12時間まで利用することができ、自己負担は、世帯の課税状況によって1時間あたり300円または100円です。

主な経費

- 軽度生活援助委託料 805万2千円
- 利用券印刷費 13万3千円

財源

- 市の負担額 818万5千円

障子張りなどにも利用できます



15 (仮称)檜山地域拠点施設整備事業

(担当：市民活力推進課)

1億9,187万6千円

貴重な歴史資源が残る檜山地域の歴史の里づくりを住民と協働で進めていくため、(仮称)檜山地域拠点施設の整備を行います。

主な経費

- 建設工事 1億3,222万4千円
- 外構工事 3,903万9千円
- 建設工事監理業務委託料 765万8千円
- 備品購入費等 1,295万5千円

財源

- 市の負担額 1億9,187万6千円
- (うち市の借金 1億6,510万円)
- (うち貯金の取り崩し 2,677万6千円)



16 旧金勇活用事業

(担当：総合政策課)

835万4千円

国登録有形文化財である「旧金勇」は、木都能代を象徴する歴史的建造物です。

この建物を市民共通の財産として保存活用するため、昨年度に引き続き、試験的に建物本体の見学公開や行事等への広間貸出を行いながら、市民協働による保存や地域振興のための利活用の仕組みづくりを進めます。

さらに、秋田県立大学研究グループの調査研究による再生活用方法等の提案を受けて、建物の改修方法等の検討を行います。23年度には改修工事を実施する予定です。

主な経費

- 旧金勇維持管理費用 418万3千円
- 改修工事実施設計委託料 417万1千円

財源

- 県の補助額 148万4千円
- 暖房料利用者負担分 1千円
- 市の負担額 686万9千円

17 全天候型陸上競技場整備事業

(担当：スポーツ振興課)

1億1,527万3千円

地域の児童生徒のスポーツ環境を整備するため、既存の陸上競技場の曲走部を変更し、トラックを全天候型にするなどの改修を行います。

今年度は管理棟を、23年度はトラックやフィールドの改修、外周スタンドの整備などを行います。

24年度の供用開始を予定しています。

主な経費

- 整備工事費 1億1,527万3千円

財源

- 市の負担額 1億1,527万3千円
- (うち市の借金 1億 950万円)
- (うち貯金の取り崩し 577万3千円)



市営陸上競技場